

本日の一部報道について

本日、当社に関して、法的手続の申立てに関する一部報道がございましたが、現時点において当社として何ら決定した事実はございません。

現在、当社は外部専門家委員会を設置し、エアバッグリコール問題への対処を目指すべく当社再建策の策定作業を依頼しており、同委員会よりスポンサー候補としてキー・セイフティー・システムズ社（以下「KSS社」）を推薦いただいております。当社は、従業員・仕入先・顧客関係を含め、当社の事業全体を承継いただく方向で協議をお願いしており、また、関係する自動車メーカーのいずれも、これを支持する意向を示していると理解しております。今後KSS社、自動車メーカー各社、金融機関、外部専門家委員会等の各関係者間において行われる再建策についての最終的な協議に基づき、外部専門家委員会より当社に最終提案がなされる予定です。

当社としましても、当社製品の安定供給を継続し、当社の事業価値を全体として維持・向上するため、私的整理に限定することなく、あらゆる選択肢が検討されていると了解しており、当社としては速やかに外部専門家委員会の提案を踏まえて取締役会において最終的に再建策を決定する予定です。

今後開示すべき事実が発生した場合には、速やかにお知らせいたします。

以上